

# 平成 29 (2017) 年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業報告書

## 事業概要

平成 29 (2017) 年度は、本県における地域国際化を推進する中核機関として、多文化共生の社会づくりを通して国際化を推進するとともに、県民主体の国際交流、国際協力、国際理解活動のための各種事業を実施した。

新規事業では、とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、図書閲覧室に備える図書類を更新した。また、外国人を対象に介護分野への就業支援及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役立つ日本語を学ぶ教室を開催した。さらに、日本語能力が不十分な外国人とのコミュニケーション手段である「やさしい日本語」のより一層の普及を図るため、ワークショップを開催し、リーフレット及びロゴマークを作成した。

引き続き、多言語で対応する各種相談を実施するとともに、外国人サポーター養成セミナーなどを実施して災害時の外国人住民の支援体制の整備を図ったほか、外国人留学生等のグローバル人材の就職と県内企業の人材確保を支援した。

経営面では、平成 29 (2017) 年 3 月に策定した「経営方針」に沿って基盤整備に取り組み、財源の確保、諸経費の削減に努めた。

## 事業実施状況

### 1 理事会・評議員会の開催

- |          |    |                        |                        |
|----------|----|------------------------|------------------------|
| (1) 理事会  | 3回 | 平成 29(2017)年 5月 31日(水) | 平成 30(2018)年 2月 27日(火) |
|          |    |                        | 平成 30(2018)年 3月 22日(木) |
| (2) 評議員会 | 2回 | 平成 29(2017)年 6月 15日(木) | 平成 30(2018)年 3月 22日(木) |
| (3) 監事監査 | 1回 | 平成 29(2017)年 5月 25日(木) |                        |

### 2 多文化共生社会づくりに関する事業

#### (1) 情報収集提供事業

##### ア ホームページ運営事業

[平成 29(2017)年度予算 54,000 円、決算 17,280 円]

当協会及び県内にある国際交流団体の活動内容等、地域国際化関連の情報を中心に県内外の様々な情報を収集し県民に提供するとともに、外国人住民に多言語により最新の生活関連情報を提供した。

\* T I A ホームページ内容

- ・ 国際交流・国際協力活動情報 (T I A、県内国際交流団体、イベント情報等)
- ・ 国際理解関連情報
- ・ 日本語ボランティア関連情報
- ・ 外国人のための生活関連情報 (日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語) 等

##### イ 機関紙発行事業

[平成 29(2017)年度予算 300,000 円、決算 173,191 円]

当協会の事業や国際交流に関する情報等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「T I A ニュースやあ!」を発行した。

\* 発行回数： 年 4 回

発行部数： 1,500 部 (各回)

配布先： 国際交流団体、市町、教育機関、賛助会員等

## ウ 携帯メール多言語情報提供事業

〔平成 29(2017)年度予算 564,000 円、決算 563,314 円〕

携帯電話のメールサービスを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役立つ生活関連、イベント、防災情報等を多言語でスピーディーに提供した。

- \* 配信方法： メール配信（登録者）
- \* 配信内容： 生活情報、イベント情報、防災情報
- \* 配信言語： 日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語  
(5か国語+1言語)
- \* 配信回数： 27回
- \* 登録者： 2,523人（平成 30(2018)年 3月末現在）

## エ 国際化推進情報整備事業【新規事業】

〔平成 29(2017)年度予算 400,000 円、決算 400,615 円〕

とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、特定費用準備資金（ライブラリー整備費用）を活用し、図書閲覧室に備える図書等を整備した。

- \* 購入物品： 図書、地図、国旗、地球儀
- \* 購入数： 146点

## (2) 相談事業

### ア 相談事業【重点事業】

〔平成 29(2017)年度予算 1,044,000 円、決算 975,877 円〕

国際交流相談員を常時配置し、県民や外国人住民等からの各種の相談に多言語で応じた。平成 27(2015)年度からは週 1 回ベトナム人相談員を配置しベトナム語による相談に応じるとともに、その他の言語については事前の予約により応じた。

また、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談を実施した。

#### ① 総合相談

- \* 相談日： 毎週火曜日～土曜日 9:00～16:00  
※ ベトナム語 毎週火曜日 9:00～12:00
- \* 場所： とちぎ国際交流センター
- \* 対応者： 相談員、通訳協力者等
- \* 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- \* 相談件数： 1,848 件

#### ② 精神保健相談

- \* 相談日： 毎月 2 回 15:00～16:00
- \* 場所： とちぎ国際交流センター
- \* 対応者： 医師（栃木県精神保健福祉センター）
- \* 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- \* 相談件数： 9 件（総合相談における心理相談：146 件）

#### ③ 法律相談

- \* 相談日： 毎月第1火曜日(当日が祝日の場合は第3火曜日)  
10:00～12:00
- \* 場所： とちぎ国際交流センター
- \* 対応者： 弁護士(栃木県弁護士会)、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- \* 相談件数： 69件

#### ④ 在留資格・ビザ相談

- \* 相談日： 毎月第2水曜日(当日が祝日の場合は第3水曜日)  
10:00～12:00
- \* 場所： とちぎ国際交流センター
- \* 対応者： 行政書士(栃木県行政書士会)、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- \* 相談件数： 35件

#### ⑤ 外国人のための無料法律相談会

- \* 日時： 平成29(2017)年11月18日(土) 10:00～15:00
- \* 会場： とちぎ国際交流センター
- \* 対応者： 弁護士(栃木県弁護士会)、相談員、通訳協力者
- \* 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語等
- \* 共催： 栃木県弁護士会
- \* 相談件数： 16件

年度別相談区分別件数一覧

相談区分	27(2015)年度			28(2016)年度			29(2017)年度		
	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計
ビザ・在留・旅券	172	17	189	175	18	193	169	30	199
結婚・離婚・家族・DV	113	13	126	146	18	164	107	10	117
医療・病院・心理	202	14	216	185	10	195	213	11	224
福祉・医療・生活	30	7	37	19	4	23	33	5	38
雇用・契約・労災	166	5	171	137	7	144	135	3	138
税金・年金・保険	110	6	116	98	1	99	80	3	83
警察・検察	21	31	52	5	2	7	13	2	15
調停・裁判	36	6	42	30	5	35	28	4	32
消費・金銭貸借	51	2	53	75	2	77	29	4	33
交通事故・違反・免許	46	10	56	54	5	59	65	10	75
学校教育	43	5	48	32	3	35	29	10	39
留学・奨学金	15	2	17	15		15			
日本語・外国語学習	42	18	60	22	11	33	21	9	30
講師紹介依頼	1	5	6	1	17	18	2	5	7
通訳・翻訳依頼	101	265	366	108	267	375	182	265	447
交流	3	17	20	4	11	15	1	5	6
手続き関係	72	4	76	75	7	82	142	12	154
生活情報	226	24	250	198	17	215	81	9	90
その他	42	30	72	77	22	99	99	22	121
計	1,492	481	1,973	1,456	427	1,883	1,429	419	1,848

## イ 通訳・翻訳協力事業（協力者バンク運営事業）

〔平成 29(2017)年度予算 10,000 円、決算 6,991 円〕

外国からの来訪者や外国人住民との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するため、県民等から協力者を募集・登録し、ボランティア活動を行うバンクを運営した。

- \* ホストファミリーバンク
  - ・ 活動件数： 9 件
  - ・ バンク登録者： 20 名（平成 30（2018）年 3 月末現在）
- \* トランスレーターバンク
  - ・ 内容：公的機関への提出書類の翻訳、接見や診療時の通訳等
  - ・ 活動件数： 249 件
  - ・ バンク登録者： 139 名（平成 30(2018)年 3 月末現在）
  - ・ Tタイムミーティング： バンク登録者同士の情報交換等（年 1 回開催）

## (3) 人材育成事業

### ア 災害時外国人支援事業【重点事業】

〔平成 29(2017)年度予算 312,000 円、決算 277,321 円〕

災害発生時に外国人を支援する「災害時外国人サポーターバンク」を運営し、サポーターや通訳・翻訳ボランティアとの連携、スキルアップを図るセミナーを開催した。また、外国人住民と日本人住民がともに学ぶ防災教室、災害時などにおいて広く外国人住民に情報が伝達されるよう外国人キーパーソンの募集、県内市町国際交流協会との防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」等を実施した。

#### ① 災害時外国人サポーター養成セミナー

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 9 月 22 日(金) 13:30～16:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 講演 「災害時、外国人を情報弱者にしないために！～」  
グループワーク 災害時の外国人支援の際の配慮の話し合い等
- \* 講 師： 柴垣 禎氏（NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事、富山県職員）
- \* 参加者： 28 名
- \* バンク登録者： 30 名（平成 30(2018)年 3 月末現在）

#### ② 多文化共生に向けた防災教室

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 11 月 18 日(土) 10:30～12:30
- \* 会 場： 下野市グリーンタウンコミュニティセンター
- \* 内 容： 日本の災害の紹介、防災クイズ、避難所体験等
- \* 講 師： 稲葉 茂氏（NPO法人栃木県防災士会）
- \* 参加者： 29 名（外国人 13 名、日本人 16 名）

#### ③ 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

- \* 期 間： 平成 30(2018)年 3 月 27 日(火)～29 日(木)
- \* 方 法： メーリングリストを活用した多言語翻訳シミュレーション
- \* 言 語： 英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ネパール語、韓国語、インドネシア語、ドイツ語、やさしい日本語

- \* 内 容： 茨城県沖を震源とする M7.8 の直下型地震が発生し、茨城県が被災したと想定。茨城県に設置された災害多言語支援センターからの翻訳要請により、T I A及び市町国際交流協会が連携して多言語に翻訳した。
- \* 参 加 者： T I A及び市町国際交流協会 12 団体（翻訳協力者 42 名）、うち災害時外国人サポーターバンク登録者の参加 5 名

#### ④ 関東地域国際化協会連絡協議会（関東ブロック）緊急連絡&多言語翻訳シミュレーション

- \* 期 日： 平成 29(2017)年 10 月 31 日(火)
- \* 言 語： 英語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、やさしい日本語
- \* 内 容： 秋田県で大地震が発生したと想定。協議会のメーリングリストを活用した緊急連絡及び東北・北海道ブロックからの翻訳要請により関東ブロックの各協会が災害情報等を分担して翻訳した。
- \* 参 加 者： 栃木県から T I A職員 2 名

#### ⑤ 栃木県・大田原市総合防災訓練

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 8 月 27 日(日) 9:00~12:00
- \* 会 場： 大田原市中田原工業団地
- \* 内 容： 県国際課、大田原市、大田原国際交流会と協働し災害多言語支援センターを設置し、避難所巡回のシミュレーションの実施訓練を行った。
- \* 参 加 者： 23 名

### イ 通訳スキルアップ研修事業

〔平成 29(2017)年度予算 110,000 円、決算 103,831 円〕

日常生活におけるさまざまな機関においてコミュニケーションを支援するためのコミュニティ通訳について学ぶとともに、通訳技術向上のためのトレーニングを行った。

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 7 月 27 日(木) 13:30~16:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 講話 「多文化社会で求められるコミュニティ通訳の役割」  
演習 ・通訳トレーニング（短期記憶保持、メモの取り方など）  
・逐次通訳のロールプレイ（自治体窓口での相談を想定）
- \* 講 師： 内藤 稔氏（東京外国語大学大学院総合国際学研究院講師）
- \* 参 加 者： 46 名

### ウ 日本語学習支援事業

〔平成 29(2017)年度予算 166,000 円、決算 204,166 円〕

外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催するとともに、日本語教育の現状と全国的な流れを紹介する「やさしい日本語」をテーマとしたセミナーを開催した。

#### ① 日本語ボランティア情報交換会

〔第 1 回〕

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 7 月 14 日(金) 13:30~16:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター

- \* 内 容： 講演&グループワーク 「授業の組み立て・実践をいっしょに考えてみませんか?～場面・状況から考える『生きた日本語』」
- \* 講 師： 嶋田和子氏（一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事）
- \* 参加者： 44名

### 〔第2回〕

- \* 日 時： 平成 30(2018)年 2月 3日(土) 13:30～16:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 講演&グループワーク 「発話がはずむ教室づくり～適切な題材と『質問力』が決めて」
- \* 講 師： 嶋田和子氏（一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事）
- \* 参加者： 29名

## ② 日本語教育セミナー

- \* 日 時： 平成 30(2018)年 1月 24日(土) 13:30～16:30
- \* 会 場： 日光市中央公民館
- \* 内 容： 講演&グループワーク やさしい日本語の紹介、やさしい日本語の書き換えなどの演習や評価
- \* 講 師： 柳田直美氏（一橋大学国際教育センター准教授）
- \* 参加者： 19名

## エ 相談員・通訳協力者実務研修会

〔平成 29(2017)年度予算 60,000 円、決算 12,448 円〕

外国人関連の相談員や通訳協力者を対象に、外国人に係る相談や通訳等の実務に関する研修会を開催した。

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 10月 27日(金) 13:30～15:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 講演 「入国管理法及び新制度」及びケーススタディ
- \* 講 師： 松田一之氏（東京入国管理局宇都宮出張所 所長 松田一之氏）
- \* 参加者： 45名

## オ 県民外国語講座

〔平成 29(2017)年度予算 666,000 円、決算 790,545 円〕

地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催した。

### ① 英会話講座

- \* 日 時：
  - 〔はじめての英会話 1〕平成 29(2017)年 5月 11日～7月 13日の木曜日  
10:30～12:00（全 10 回）
  - 〔International News 英会話 1〕平成 29(2017)年 10月 3日～12月 12日の火曜日  
10:30～12:00（全 10 回）
  - 〔はじめての英会話 2〕平成 29(2017)年 10月 5日～12月 14日の木曜日  
10:30～12:00（全 10 回）

[International News 英会話2] 平成30(2018)年1月18日～3月22日の木曜日  
10:30～12:00 (全10回)

- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 講 師： マック・マコーマック氏 (イギリス出身)  
他4名(アメリカ、カナダ、フィリピン国籍講師)
- \* 受 講 者： 71名 (はじめての英会話1：25名、はじめての英会話2：19名、  
International News 英会話1：11名、International News 英会話2：16名)

- \* 日 時：  
〔とちぎ おもてなし英会話〕 平成29(2017)年10月5日～12月14日の木曜日  
18:30～20:00 (全10回)

- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 講 師： 平野聖乃氏 (T I Aトランスレータバンク登録者)
- \* 受 講 者： 17名

## ② ベトナム語講座

- \* 日 時：  
〔はじめてのベトナム語〕 平成29(2017)年10月14日～12月16日の土曜日  
13:30～15:00 (全10回)

- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 講 師： タン・ティ・ミ・ビン氏 (ベトナム出身)
- \* 受 講 者： 12名

## ③ 中国語講座

- \* 日 時：  
〔エンジョイ！中国語会話〕 平成29(2017)年9月30日～12月16日の土曜日  
10:30～12:00 (全10回)

- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 講 師： 山口信子氏 (中国出身)
- \* 受 講 者： 4名

- \* 日 時：  
〔はじめての台湾中国語〕 平成30(2018)年1月20日～3月24日の土曜日  
13:00～14:30 (全10回)

- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 講 師： 陳 虹君 (チェン・ホンチュン) 氏 (台湾出身)
- \* 受 講 者： 14名

## カ 英語能力試験協力事業【IIBC受託事業】

〔平成29(2017)年度予算955,000円、決算730,386円〕

(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEIC L&Rテスト(国際コミュニケーション英語能力テスト)の運營業務を行った。

- \* 実施日：平成 29(2017)年 5 月 21 日、7 月 23 日、9 月 10 日、11 月 19 日、12 月 10 日、平成 30(2018)年 1 月 28 日、3 月 11 日（各日曜日）
- \* 実施会場：宇都宮大学峰キャンパス他
- \* 受験者数：延べ 2,295 名

#### キ グローバル企業人材確保支援事業【重点事業】【県受託事業】

〔平成 29(2017)年度予算 1,041,000 円、決算 794,953 円〕

少子高齢化の進展に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進むなか、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、県内企業の人材確保支援等を行った。

##### ① 外国人留学生インターンシップ研修支援事業補助金受付業務

- \* 申請企業数：4 社（株式会社ケイエムシー、株式会社ジェイ・ピー、株式会社ブリジック、株式会社大日光エンジニアリング）
- \* 参加留学生：6 名（TBC 学院 1 名、宇都宮大学 4 名、帝京大学 1 名）
- \* 実施期間：TBC 学院 1 名（8 月 1 日～13 日 10 日間（実働日数））  
宇都宮大学 1 名（9 月 11 日～15 日 5 日間（実働日数））  
1 名（9 月 13 日～29 日 8 日間（実働日数））  
2 名（9 月 26 日～29 日 4 日間（実働日数））  
帝京大学 1 名（8 月 28 日～9 月 8 日 10 日間（実働日数））

##### ② グローバル人材採用セミナー

- \* 日時：平成 29(2017)年 10 月 31 日(火) 13:30～16:30
- \* 会場：とちぎ国際交流センター
- \* 内容：
  - 講演「グローバル人材の採用について」（宇都宮大学教授・栃木労働局外国人留学生就職支援協議会会長 末廣啓子氏）
  - 在留資格変更等在留手続きについて（栃木県行政書士会 深見 史氏）
  - 事例報告（株式会社タスク 海外営業課 呉 婷婷（ゴティンティン）氏）
  - グローバル人材によるパネルディスカッション（パネリスト 3 名）
  - 企業参加者とグローバル人材との交流会
- \* 参加者：企業関係者 33 名（24 社）、グローバル人材 20 名 計 53 名

##### ③ グローバル人材のための県内企業バスツアー

- \* 日時：平成 29(2017)年 11 月 14 日(火)
- \* 訪問企業：株式会社アール・ティー・シー（上三川町）、元気寿司株式会社（宇都宮市）
- \* 内容：会社説明、施設見学、先輩からのメッセージ
- \* 参加者：17 名

##### ④ グローバル人材のための合同企業説明会

- \* 日時：平成 29(2017)年 9 月 27 日(水)



合同企業説明会 13:00～15:00

交流会 15:00～16:00

- \* 会 場： 栃木県総合文化センター
- \* 参加企業： 17 社
- \* 参加者： 58 名（グローバル人材参加者）

#### (4) 外国人支援事業

##### ア 留学生支援事業

〔平成 29(2017)年度予算 20,000 円、決算 21,515 円〕

県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、新規留学生ガイダンスを行うとともに、各大学担当者との連絡会議を開催した。また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進するためホームステイを実施した。

##### ① 各大学等留学生担当者会議

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 4 月 21 日(金) 13:30～15:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 参加者： 各大学等留学生担当者等 23 名

##### ② 新規留学生ガイダンス&懇親パーティー

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 5 月 27 日(土) 10:30～14:00
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 共 催： 栃木県地域留学生交流推進協議会
- \* 参加者： 新規留学生等 76 名

##### ③ 県内留学生ホームステイプログラム

- \* 日 時： 平成 29(2017)年 10 月 21 日(土)～22 日(日)
- \* 共 催： 栃木県地域留学生交流推進協議会
- \* 参加者： 6 大学 18 名

##### イ 介護の仕事のための日本語教室【新規事業】

〔平成 29(2017)年度予算 39,000 円、決算 10,155 円〕

外国人を対象に、介護分野への就職支援、及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶ教室、及び介護施設関係者との交流会を開催した。

- \* 期 日： [前期] 平成 29(2017)年 5 月 12 日～10 月 13 日  
10:00～11:30 毎月第 2・4 金曜（全 10 回）※8/11 は休講
- [後期] 平成 29(2017)年 11 月 10 日～平成 30(2018)年 3 月 23 日  
10:00～11:30 毎月第 2・4 金曜（全 10 回）
- [介護施設関係者との交流会]  
平成 29(2017)年 10 月 27 日(金) 10:00～11:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 共 催： 特定非営利活動法人地球人ネット
- \* 受講者： 21 名（中国 6 名、タイ 5 名、ベトナム 3 名、ペルー 3 名、ブラジル 2 名、カナダ 1 名、フィリピン 1 名）

## ウ やさしい日本語普及啓発事業【新規事業】【県受託事業】

〔平成 29(2017)年度予算 1,741,000 円、決算 1,393,829 円〕

日本人、外国人双方が、日常生活などの様々な場面で「やさしい日本語」を実践し、必要な情報交換を行うなど、互いに助け合える地域社会とするため、「やさしい日本語」の取り組みを外国人に伝えるための外国語併記のリーフレットや会話例が掲載されたハンドブックの作成、交流しながら「やさしい日本語」を実践するワークショップを開催した。

### ① ワークショップ

- \* 日時及び会場：
  - ・ 平成 29(2017)年 12 月 2 日(土) 10:30～12:30 東那須野公民館
  - ・ 平成 29(2017)年 12 月 9 日(土) 10:30～12:30 栃木市民会館
  - ・ 平成 29(2017)年 12 月 16 日(土) 10:30～12:30 とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 「やさしい日本語」の紹介  
コミュニケーションゲームを使って「やさしい日本語」を実践
- \* 講 師： 柳田直美氏（一橋大学国際教育センター准教授）
- \* 参加者： 延べ 123 名（うち外国人 50 名）

### ② 下記③④作成のための作成会議の開催

- \* 日時及び内容： 平成 29(2017)年 7 月 28 日(金) 10:30～12:30  
リーフレットの内容およびハンドブックの改訂内容の検討

### ③ リーフレット「みんなでやさしい日本語！」の作成、配布

- \* 内 容： 「やさしい日本語」の紹介、会話例と書き方例、県内外国人住民の国籍と言語等
  - ※ 8か国語（英語、中国語、フィリピン語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、ネパール語、タイ語）と日本語の併記で 21,000 部作成
- \* 配布先： 県内市町、市町国際交流協会、国際交流団体、大学、日本語学校、外国人、児童生徒拠点校、図書館等

### ④ ハンドブック『やさしい日本語』で話してみよう！』の作成、配布

- ※平成 24(2012)年度作成の改訂版で 3,000 部作成
- \* 配布先： 県内市町、市町国際交流協会

### ⑤ ロゴマーク作成および缶バッジの作成、配布

コミュニケーション手段としての「やさしい日本語」の実践者の目印などとしてロゴマークを作成し、広く活用できるようホームページからダウンロードできるようにするほか、缶バッジを作成、配布した。

- \* 配布先： 市町、市町国際交流協会、「やさしい日本語」セミナー等受講者等

### ⑥ 「やさしい日本語」研修会の開催

- \* 日 時： 平成 30(2018)年 2 月 21 日(水) 13:30～15:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内 容： 「やさしい日本語」及びロゴマークについて  
地域における「やさしい日本語」の普及方法について

\* 対象： 県内市町国際交流協会職員及び協会担当行政職員

#### ⑦ 「やさしい日本語」研修出前講座

「やさしい日本語」を関係機関職員等に紹介する研修を行った。

- ・ 外国人とのコミュニケーションの円滑化を目的とした現場対応等に係る教養（警察学校初任科生）  
平成 29(2017)年 12 月 14 日(木) 10:30～11:50 栃木県警察学校  
平成 30(2018)年 3 月 5 日(月) 10:30～11:50 栃木県警察学校
- ・ やさしい日本語実践セミナー（栃木県職員）  
平成 30(2018)年 1 月 17 日(水) 9:30～12:00 栃木県庁
- ・ 「やさしい日本語」研修会（イオン小山のサービスカウンター、売り場、総務課社員）  
平成 30(2018)年 2 月 10 日(土) 10:00～11:30、14:00～15:30 イオン小山支店

### (5) 多文化共生推進事業

#### ア 多文化共生推進事業

〔平成 29(2017)年度予算 15,047,000 円、決算 14,008,929 円〕

国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料で貸し出した。また、センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援した。

#### ① ボランティア活動の施設提供

- \* センター来館者数： 年間 25,869 人（一般来館者、会議・研修等参加者）
- \* 企画展示室利用状況
  - ・ 利用件数： 4 件（常設展示を除く）
- \* 会議室等利用状況（企画展示室、友好交流室を除く）
  - ・ 利用件数： 1,030 件（うち T I A 使用 149 件）
  - ・ 稼働率： 59.6%

#### ② 県民等への施設開放

- \* 図書閲覧室の利用
  - ・ 図書貸出件数： 522 件
  - ・ ビデオ・DVD等貸出件数： なし
  - ・ 国旗貸出件数： 12 件
- \* メッセージボードの利用
  - ・ 掲示件数： 15 件
  - ・ 掲示内容： 外国語・日本語教授、物品売買、友人募集等
- \* インターネットコーナー利用件数： 153 件
- \* 提供内容： 国際交流・国際協力・国際理解活動のイベント、研修会等
- \* 貸出場所： 企画展示室、多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室等

#### イ 東京オリンピック等国際化支援事業【新規事業】

〔平成 29(2017)年度予算 23,000 円、決算 8,214 円〕

東京オリンピック・パラリンピックにおけるキャンプ地誘致、ホストタウン登録、またインバウンド促進に係る自治体等からの翻訳・通訳の要請に対し人材バンク登録者を紹介した。

- \* 依頼件数： 9件（栃木県5件、日光市3件、足利市1件）
- \* 依頼内容： ハンガリーのキャンプ地誘致に関する通訳、県立博物館・美術館の展示物紹介の翻訳、旅館で使用する会話シートの翻訳、台湾の旅行会社との商談会通訳、世界遺産登録に向けての情報収集、施設案内チラシの翻訳、観光プロモーションの通訳など

### 3 国際交流に関する事業

#### (1) 国際交流推進事業

##### ア 国際交流団体連携推進事業

〔平成29(2017)年度予算 39,000円、決算 25,805円〕

##### ① 国際交流団体との連携活動支援

協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、国際交流団体相互の連携と情報交換を図るための会議を開催した。

また、ユニ音楽国際交流会と連携し、音楽を通じた国際交流を促進するため、またとちぎ国際交流センターを知ってもらおうきっかけとなるよう、ランチタイム・コンサートを開催した。

\* 国際交流団体掲載数： 120団体（平成30(2018)年3月末現在）

\* 市町国際交流協会連絡会議

- ・ 日 時： 平成29(2017)年9月5日(火)13:30～16:30
- ・ 内 容： 市町協会との協働・連携事業等

\* ランチタイム・コンサート

〔第1回〕

- ・ 日 時： 平成29(2017)年7月6日(木) 12:15～13:00
- ・ 内 容： 声楽～バリトン・ソプラノによる名曲
- ・ 参加者： 56名

〔第2回〕

- ・ 日 時： 平成29(2017)年7月13日(木) 12:15～13:00
- ・ 内 容： 琴と尺八～邦楽の調べ
- ・ 参加者： 37名

〔第3回〕

- ・ 日 時： 平成29(2017)年8月8日(火) 12:15～13:00
- ・ 内 容： 津軽三味線～邦楽の調べ
- ・ 参加者： 21名

〔第4回〕

- ・ 日 時： 平成29(2017)年9月14日(木) 12:15～13:00
- ・ 内 容： 琴演奏と民話かたり
- ・ 参加者： 22名

##### ② 国際交流団体の行催事に対する協力

国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバル等の行催事後援及び広報に協力した。

\* 後援件数： 27件

## イ 海外交流支援事業【県受託事業】

〔平成 29(2017)年度予算 3,080,000 円、決算 2,750,440 円〕

在外県人会に運営費を助成するとともに、栃木県 P R 事業活動費を助成（1 件）し、また県紹介資料の送付や定期メールマガジンの配信により栃木県勢情報を提供した。

- \* 在外県人会： 在伯栃木県人会、アマゾン栃木県人会、アルゼンチン栃木県人会、パラグアイ栃木県人会、ペルー栃木県人会、南加栃木県人会

## 4 国際協力に関する事業

### (1) 国際協力推進事業

#### ア 国際協力機構（JICA）協力事業

独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの運営を支援した。また、JICAが実施する中小企業海外展開支援事業の相談窓口の運営に協力した。

#### イ JICA 青年研修事業【JICA 受託事業】

〔平成 29(2017)年度予算 319,000 円、決算 259,458 円〕

インドネシアの母子保健サービスを向上させるため、青年層の研修員を本県に受入れ、国・栃木県の母子保健行政、地域の中核病院・産婦人科医院・助産院等の医療機関の役割、住民への母子保健サービス、学校の母子保健教育など研修プログラムを実施した。

- \* 研修名： インドネシア／母子保健実施管理コース
- \* 研修期間： 平成 29(2017)年 10 月 17 日(火)～10 月 30 日(月)
- \* 研修員： インドネシアの医師・助産師等 13 名
- \* 研修機関： 県西健康福祉センター、自治医科大学、獨協医科大学病院、済生会宇都宮病院、ことり助産院、宇都宮市保健センター、宇都宮市立上戸祭小学校等

#### ウ JICA 教師海外研修報告会

〔平成 29(2017)年度予算 10,000 円、決算 5,000 円〕

本県における国際理解教育を推進するため、JICA 教師海外研修（セネガル、タンザニア）参加者による現地報告、授業実践などの研修報告会を開催した。

- \* 日時： 平成 30(2018)年 1 月 20 日(土) 10:00～12:00
- \* 会場： とちぎ国際交流センター
- \* 講師： 行政コース（セネガル）  
熊木 則裕教諭（栃木県教育委員会事務局学校教育課）  
教員コース（タンザニア）  
河西 麻里教諭（佐野市立田沼小学校）  
菅原奈津子教諭（野木町立野木小学校）  
小林 怜史教諭（益子町立田野小学校）  
神山 陽啓教諭（宇都宮大学教育学部附属特別支援学校）
- \* 共催： JICA 筑波
- \* 参加者： 23 名

## 5 国際理解に関する事業

### (1) 国際理解推進事業

## ア 国際理解推進事業

〔平成 29(2017)年度予算 45,000 円、決算 31,537 円〕

小・中学校や高等学校または公民館等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座に職員、JICA 栃木デスク、国際理解講師バンク登録者（青年海外協力隊OB・OG、外国人住民）等を派遣した。

また、とちぎ国際交流センターを活用した国際理解に関する中学生の職場体験の実施に協力した。

- \* 国際理解講師バンク登録者数： 96 名（平成 30(2018)年 3 月末現在）
- \* 講師派遣： 29 件（受講者総数 3,108 名）
- \* 職場体験の受入： 中学校 1 校から生徒 2 名

## イ 国際理解セミナー

国際理解講師バンク登録者を講師として、県民の国際理解を深めるセミナーを開催した。

- \* 日 時： 平成 30(2018)年 1 月 27 日(土) 13:30~15:30
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* テ ー マ： ペルー知っペルー？ 遠いようで身近な国ペルー共和国の奥深い食文化
- \* 講 師： アギーレ マリエル ナルミ氏（ペルー国籍）、仲尾望（TICA 国際理解等推進員）
- \* 共 催： JICA 筑波
- \* 参加者： 28 名

## (2) とちぎグローバルセミナー

〔平成 29(2017)年度予算 90,000 円、決算 68,469 円〕

県内で国際理解、国際交流、国際協力等の活動を行う 16 の民間団体等が集まり、各団体の特長を生かした 16 のセミナーを集中開催し、県民の国際理解を推進した。

- \* 期 日： 平成 29(2017)年 7 月 22 日(土)~9 月 2 日(土)
- \* 会 場： とちぎ国際交流センター
- \* 内容（実施団体）：
  - ① 7 月 22 日(土)
    - i) 飛びたて高校生！ 高校留学の意義（グローバル・グループ）
    - ii) だれでもどこでも太極拳（交流会「仲間」）
    - iii) Men, Women, & 麺（栃木県産業労働観光部国際課）
  - ② 7 月 25 日(火)
    - i) わいわいアメリカンワンダーランド！（とちぎYMCA）
  - ③ 7 月 29 日(土)
    - i) ネパールってどんな国（ネパール支援有志の会サンガサンガイ）
    - ii) 世界は広い？せまい？海外派遣にトライ（栃木県青年国際交流機構）
  - ④ 8 月 5 日(土)
    - i) そうだ。世界に行こう。（シャプラニールとちぎ架け橋の会）
    - ii) 死刑制度は世界でどうなってるだろう（アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ）
  - ⑤ 8 月 19 日(土)
    - i) ブラジルの「遊び」と「お菓子」を味わおう！（Sou Capoeira）

- ii) ムスリムを知ろうではないか!その暮らし方! (宇都宮大学ハラル研究会学生の会)
- iii) フィリピンの野菜春巻きとボードゲーム (PETJ)
- iv) YOUは何しに協力隊へ? (栃木県青年海外協力隊OB会)

⑥ 8月26日(土)

- i) 英語ディベート 世界への挑戦 Part 4 (宇都宮高校英語部)
- ii) 体が喜ぶヘルシーな台湾の朝食 (栃木台湾總會)

⑦ 9月2日(土)

- i) 中国水墨画体験～手ぶらでお気軽に! (蘭竹坊)
- ii) パラダイス・イン・タイランド生活 (NPO法人デックタイグループ)

\* 共 催 : JICA筑波

\* 参加者 : 延べ373名

(3) 国際理解教育実践セミナー

[平成29(2017)年度予算94,000円、決算97,744円]

国際理解教育に関する実践セミナーを開催し、国際理解教育の担い手となる人材育成を図るとともに、本県における国際理解教育を促進した。

\* 日 時 : 平成30(2018)年2月10日(土) 13:30～16:30

\* 会 場 : とちぎ国際交流センター

\* テ ー マ : エシカル・ファッションで国際協力

\* 講 師 : 木下理仁氏 (かながわ開発教育センターK-DEC事務局長)

\* 共 催 : JICA筑波

\* 参加者 : 20名